

ASSOCIATION OF  
MUSICAL ELECTRONICS INDUSTRY

# AMEI

1999年7月10日発行

## Vol.10

# (社)音楽電子事業協会第3回通常総会開催



総会の様子

来賓ご挨拶  
通商産業省 氏兼課長

平成11年5月11日16:00より「ホテル・エドモント」にて社団法人音楽電子事業協会第3回通常総会が開かれ、平成10年度事業報告・収支決算・平成11年度事業計画・収支予算案及び新任理事案等が審議・承認された。引き続き18:00より同ホテルにて多数のご来賓のご出席も得、懇親会が賑やかに開催された。

## CONTENTS

- 平成11年度の事業計画案 ..... 2・3
- デジタルミュージックフェア ..... 4・5・6
- シンポジウム「21世紀のネットワーク社会と著作権問題」の開催案内... 7
- 委員長インタビュー（マルチメディア推進委員会・著作権委員会）..... 8・9
- MIDI規格委員会応用研究部会Music Protocol Working Groupからの報告・「MIDI1.0規格書」発刊のご案内 ... 10
- 組織図と役員名簿 ..... 11
- AMEI会員名簿 ..... 12

AMEI NEWS Vol.10 / 1999.7.10

社団法人音楽電子事業協会 機関誌

発行：社団法人音楽電子事業協会 事務局

〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-16-9

イトービル4F

TEL. 03-5226-8550 FAX. 03-5226-8549

発行人：中田 健

編集人：福田 誠（広報委員会）

編集協力：株式会社 ラプラス

ホームページアドレス：<http://www.amei.or.jp/>

# 平成11年度の事業計画（委員会活動）

（平成11年4月1日から平成12年3月31日まで）

## ■（１）専門委員会及び部会の改名・新設 ■

①業務委員会の名を事業委員会に改名（実体に合わせて）

## ■（２）ハードウェア委員会 ■

### （安全規格部会）

- ①音楽電子機器のIEC安全性自主依頼検査の推進
- ②安全規格関連の規格調査と変動状況把握及び会員への情報提供  
UL6500対応についての技術検討、IEC60065第六版（ヨーロッパ規制）、EN60065第二版の検討、技術交流会（JET）、各国規制変動の把握と情報提供
- ③EMC（電波障害）関連の状況調査と情報提供  
各国規制情報の収集と会員への情報発信、JEMIA技術規格EMC-01の見直し検討

### （環境問題研究部会）

- ①国内外の環境に関する法・規制等の動向調査、対応策の検討  
ヨーロッパの廃家電製品・電子機器の規制動向、日本の家電リ

- サイクル法の動向、容器包装リサイクル法の動向、各国の化学物質の規制動向、製品アセスメントマニュアルの見直し等
- ②環境問題に関する講演会・見学会等の実施  
環境ISOへの対応法、廃家電製品・電子機器の処理リサイクルへの対応、包装の改善事例の紹介、製品アセスメント実施例の紹介等
- ③電子楽器業界としての環境問題に対する対応  
環境マネジメントシステム・監査への取り組み検討、会員会社のISO14001取得事例の紹介等
- ④環境対応型商品作りへの対応  
省エネルギー型商品、高リサイクル率商品、有害化学物質フリー商品作りへの活動

## ■（３）MIDI規格委員会 ■

- ①GML2、SMF with Lyrics、を中心とした規格の普及啓蒙  
＊規格化された「GML-2、SMF with Lyrics」の関連規格及びロゴ使用の普及推進・啓蒙  
規格仕様書・ガイドラインの作成、デジタルミュージックフェアへ参加PR、セミナーの実施
- ②次世代対応・新規格への取り組み・研究  
＊次期MIDIとして1394、USBにおける楽器及び楽器アプリケーションを想定したMIDI及びAUDIO伝送の検討・提案

- ＊1394に関する提案・実証・検証作業の実施（デジタルミュージックフェアへ参加、MMA総会へ参加）
- ＊MIDI2.0規格の調査・検討開始（MMAとの連携）（3年後をめどに）
- ③MMAとの連携・協力  
＊MIDI規格の立案・規格化のスピードアップその為のAMEIとMMAとの連携強化法を新たな視点で見直す。（業界外のMIDI利用が活発化している中、MPEG-4、DLS、JAVA等）
- ＊2000年NAMMツアーの実施。

## ■（４）ソフトウェア委員会 ■

電子音楽ソフトウェアに関わる市場の育成及び業界の発展・活性化の推進

- ①例会を10回開催、各委員会、部会の活動内容の報告及び検討と会員の勉強会と問題提起のためのセミナーを外部講師を招いて実施（9回予定）
- ②マルチメディア研究部会  
＊GML2スコアに関する標準化WG活動 ハード、ソフト両面の規格統一と普及啓蒙活動  
・GML2ハードウェア仕様に関する研究・問題点抽出、データガイドブック作成（MIDIデータのGML2音源での再現性確保、商品ロゴ表示、音源の互換性の向上）

- ＊マルチメディアを通じたMIDI、音楽電子事業の活性化、普及、標準化活動を行う  
・マルチメディアとMIDI、音楽事業に関する各種セミナーの実施  
・先端技術動向の調査
- ＊会員相互の情報交換
- ③マーケティング部会  
＊「デジタルミュージックフェア～MIDI WORLD 99～」会期中「MIDIセミナー」を実施する。（11年7月30日予定）
- ＊MIDIソフトウェア等の販売流通問題の検討、討議
- ＊VMW WGの実施
- ＊国立国会図書館との「納本制度調査会中間答申に関する懇談会」に参加、問題点の提起

## ■（５）著作権委員会 ■

### （著作権制定100年記念 AMEI協賛事業の実施）

- ＊平成11年10月4日「シンポジウムー21世紀のネットワーク社会と著作権問題ー」21世紀を見据え、特にインターネット時代を迎え、あるべき「音楽著作権のあり方」について問題提起し、将来のインターネットを通じた音楽の隆盛を提言する。
- ＊文化庁主導の100年記念協賛事業の一環
- ＊主催：社団法人音楽電子事業協会 後援：文化庁、通産省
- ＊東京国際フォーラム ホールD 250名定員（有料）

### （カラオケ部会）

- ①「業務用通信カラオケによる音楽著作物の利用に関して」JASRACとの間で「業務用通信カラオケ規定」を平成9年9月合意をしたが、この内容について見直し協議をJASRACと実施する。（カラオケ規程の条文化の前に）

### （伝送系部会）

- ①「ネットワーク音楽著作権問題協議会」（9団体）を通じ、AMEI会員の意見を反映させた形で JASRACとの協議会を継続、「ネットワーク音楽著作権使用料無料分」及び「暫定・

ネットワーク音楽著作権使用料有料分の正規規程化」に対応して行く。

### （パッケージ部会）

- ①パッケージ部会はJASRAC案「インタラクティブ再生が可能なソフトへの録音（CD-ROM）」料金案にたいして、レコード協会、ビデオ協会、と積極的に情報交換しながら対応する。

### （プロテクト部会）

- ①音楽データ（SMF等）の違法複製防止の為の技術方式及び心理的抑制方法を検討し、実施に向けての方策を確立する。  
（電送配信あるいはパッケージ頒布が適法に行われ、かつそれに関わる音楽著作権使用料が適正かつ公正に設定されるよう）
- ＊違法コピー防止の技術的方法として「電子透かしによる認証方式」を検討
- ＊違法複製を心理的に抑制する為の「コピー禁止ロゴマーク」を検討
- ＊MMAとの連携をして行く

## ■（６）事業委員会 ■

- ①「デジタルミュージック・フェア～MIDI WORLD 99～」東京国際展示場「東京ビッグサイト」西ホール（1F）にて7月30日より8月1日 3日間開催  
\*「家族ではじまるパーソナル・マルチメディア：ばそまる99」と弊催（同日、同場所、同会場）する。

\* 社団法人音楽電子事業協会、日本経済新聞 主催  
\* 後援予定：通産省、文化庁、日本楽器フェア協会  
\* 約40社規模の参加目標、入場者は「ばそまる99」と共通の為、計約10万人が想定される。

## ■（７）マルチメディア推進委員会 ■

### ①活動目的

- 1、マルチメディア産業内での電子音楽、電子音響技術の地位の向上を計る。
- 2、マルチメディア産業内での業界共通の電子音楽、電子音響技術に関する情報を毎年テキスト化（CD-ROM）し発刊する事によって啓蒙普及を計る。
- 3、マルチメディア産業内での業界共通の電子音楽、電子音響技術に関する最新の知識情報に関する講演会・セミナーを開催して会員相互の理解を深める。

### ②活動予定

\* 「技術部会」講演会・セミナーの開催を中心に技術情報の啓蒙普及を計る。（年4回）  
主たるテーマ予定：情報圧縮技術の平易な解説、ストリーミングオーディオの紹介（MP4、リアルオーディオ、twinVQ）データ放送、E-BOOKなどの新技術のロードマップ、電子透かし及び著作権サーバーの勉強  
\* 「人材育成部会」マルチメディア・テキスト（CD-ROM）の'99年版作成・改訂（最新技術情報）を実施する。（年3回）  
・検定試験問題 ・インターネット、ネットワークでのサウンド技術のアップデートする  
・USB、1394の機器の整合性ドライバー開発や互換性報告を適宜調査報告

## ■（８）デジタル・レコーディング研究委員会 ■

- ①「デジタル・レコーディングに関する機器の使用上の具体的問題点をユーザーが自分で解決出来る様な知識情報の提供」を目的とし、下記WG方式で活動展開、その活動成果をいかに活用して行くかがテーマ。

### ②3つのWG展開

- 1、AMEI・デジタルレコーディング研究委員会のホームページの活性化。（INET WG）  
セットアップメソッド資料の追加作成、ホームページへ掲載。（COMPATIBLE WG）

- 2、デジタルレコーディング・ハンドブックの改訂版資料を作成する。（SCRIPTURES WG）
- 3、委員会メンバーの知識向上と各社固有の機器の組み合わせによる動作検証の為、勉強会を開催する。又ユーザー対象の「デジタル・レコーディング・セミナー」の開催（MIDI WORLD 99の中で）を検討する。（COMPATIBLE WG）

## ■（９）MIDI認定制度研究委員会 ■

\* MIDI規格の普及・啓蒙（人材育成）を目的として、「MIDI認定制度」（検定試験、その為のセミナー、ガイドブック、等々）を平成11年度も継続実施を計画、実践する。

\* 3級検定試験の実施  
平成12年1月23日（全国20協力校に福岡、札幌、広島等加え30会場予定）  
\* 2級検定試験の実施の計画検討  
\* 「MIDIクラブ」の設立計画を検討する。（運営、組織等々）

## ■（10）広報委員会 ■

- ①会報を平成11年7月、11月、平成12年3月 計3回発行
- ②AMEIホームページを平成11年5月 デザインを一新し、広報の窓口としての機能強化する。  
・AMEIトップニュースの掲載、AMEIイベントの告知、AMEI出版物の案内等々

・又、各委員会の会員専用のホームページを作り、議事録等のページを作る。

- ③AMEI入会案内を平成11年7月までに改訂・発行する。

## ■（11）海外視察団の実施 ■

MIDI規格委員会主催にて

- ①米国NAMM視察団の実施（平成12年1月）  
NAMMショウ 音楽電子事業の視察、情報収集

- ②米国MMA総会出席及びプレミエーティング実施（視察団）  
MMAとの協議、情報交換 事項

# デジタルミュージックフェア

## 【開催概要】

|         |                                                                                                                                                                                                                                             |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 名 称     | デジタルミュージック・フェア                                                                                                                                                                                                                              |
| サブタイトル  | MIDI WORLD '99                                                                                                                                                                                                                              |
| 会 期     | 1999年7月30日（金）～8月1日（日）10:00～17:00                                                                                                                                                                                                            |
| 会 場     | 東京国際展示場 東京ビッグサイト 西ホール（東京都江東区有明3-21-1）                                                                                                                                                                                                       |
| 主 催     | 社団法人 音楽電子事業協会、日本経済新聞社                                                                                                                                                                                                                       |
| 後 援     | 通商産業省、文化庁                                                                                                                                                                                                                                   |
| 協 力     | （財）マルチメディアコンテンツ振興協会、日本楽器フェア協会、日経BP社、日経ホーム出版社、テレビ東京（順不同）                                                                                                                                                                                     |
| 出 展 対 象 | 電子楽器（シンセサイザー、電子ピアノ、キーボード、サイレント楽器関連、その他）<br>デジタルサウンド機器（シーケンサー、サンプラー、ミキサー、CDプレーヤー、その他）<br>デジタルレコーディング機器（ハードディスクレコーダー、MDレコーダー、CD-R、その他）<br>ソフトウェア（シーケンスソフト、サウンド素材集）パソコンおよび周辺機器<br>音楽関連の専門学校、スクールなど<br>通信カラオケ、ネットワークによるデータ配信サービス<br>音楽関連情報、出版など |
| 展 示 規 模 | 26社・団体 106小間                                                                                                                                                                                                                                |
| 来 場 対 象 | 音楽・電子音楽を趣味とする一般作・編曲、演奏を趣味とする一般<br>パソコンを趣味とする一般<br>ミュージシャンをはじめとする音楽業界関係者／楽器業界関係者<br>家族ではじめるパーソナル・マルチメディア「ばそまる'99」（主催：日本経済新聞社）                                                                                                                |
| 同 時 開 催 | 100,000人（予定） ※同時開催イベントと共通                                                                                                                                                                                                                   |
| 来 場 者 数 | 500円（消費税込み）                                                                                                                                                                                                                                 |
| 入 場 料   | ※同時開催イベントと共通、中学生以下は無料<br>※MIDI検定3級合格者は合格証を提示すれば入場可                                                                                                                                                                                          |

## コンサート＆イベントの予定

| 日        | 時           | 提供会社         | タイトル                                                           | 出演者                                 | 内 容                                                                                                     |
|----------|-------------|--------------|----------------------------------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7月30日（金） | 13:10～13:50 | アップルコンピュータ   | 未定                                                             | 未定                                  | 未定                                                                                                      |
|          | 15:10～15:50 | 河合楽器製作所      | カワイ デジタルピアノ デモ                                                 | 村井悦子（カワイ楽器 インストラクター）                | 河合楽器製作所からこの度発売された、多機能型電子ピアノを、村井悦子さんを交えながら紹介。                                                            |
|          | 16:20～17:00 | ヤマハ          | エレクトーン EL900コンサート                                              | 未定                                  | エレクトーン EL900 を駆使したデモコンサート                                                                               |
| 31日（土）   | 11:50～12:30 | 日本工学院八王子専門学校 | 日本工学院 MID.RIDERSE                                              | 日本工学院専門学校 コンピュータミュージック科Ⅱ科生（2年生）     | 総勢20名の学生による生の熱気を伝えるライブステージ 聞かれます！ ポップ感覚エネルギーギッシュなパフォーマンス レビューをお楽しみ下さい！                                  |
|          | 15:10～15:50 | ローランド        | Roland Organ "MUSIC ATRIER" Presents ～色とりどりのサウンドで彩るオルガン・コンサート～ | 熊壁御堂 可奈子                            | 高いサウンド・クオリティはさることながら、多彩な機能に定評のある「ミュージック・アトリエ」を使用し、実力派オルガニストの卓越したテクニックから繰り広げられるコンサート。                    |
|          | 16:20～17:00 | 日本電子専門学校     | 日本電子専門学校 JEC ライブ                                               | 日本電子専門学校学生 及び卒業生                    | 学生または卒業生によるライブ。                                                                                         |
| 8月1日（日）  | 11:50～12:30 | 河合楽器製作所      | カワイ デジタルピアノ デモ                                                 | 村井悦子（カワイ楽器 インストラクター）                | 河合楽器製作所からこの度発売された、多機能型電子ピアノを、村井悦子さんを交えながら紹介。                                                            |
|          | 15:10～15:50 | アイズ          | サンプリングCD でPON!                                                 | Kaeru Sister's（白石ひとみ、堀川早苗） DJ LoopX | 個性派アーティストの3人が、自ら作成した音ネタを披露しながら繰り広げるトークショー。カエルカフェのサンプリングCDの紹介からインターネットでのサウンド活用方法なども盛り込んだ何が起こるか分からない40分間! |
|          | 16:20～17:00 | ヤマハ          | 向谷実 DTMワークショップ ～音楽やるならXG～                                      | 向谷実（カシオペア キーボーディスト）                 | パソコンと電子楽器で作る音楽の楽しみ方をお馴染みのカシオペアの向谷実が紹介。                                                                  |

## ワークショップの予定

| 日        | 時           | 提供会社             | タイトル                          | 出演者                                   | 内 容                                                                                                                      |
|----------|-------------|------------------|-------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7月30日（金） | 11:00～12:00 | 音楽電子事業協会         | MIDI検定ガイダンス                   | 大浜和史                                  | MIDIを理解し、活用できる人材の育成を目指して設立された「MIDI検定」の内容を平成11年1月の「第一回MIDI検定3級試験」の結果と共に説明します。「MIDI検定」に興味のある一般の方、「MIDI検定」に協力いただける教育機関の方対象。 |
|          | 13:00～14:30 | コルグ              | 未定                            | 未定                                    | 新製品の記者発表を予定                                                                                                              |
|          | 15:00～16:30 | アイズ              | CAMPSプレビュー 1999               | 長谷川勉（株式会社マイクロワークス代表、CAMPSシリーズプロデューサー） | 「音楽知識を搭載した次世代のシーケンサー」として注目を集めるMacintosh用プログラム「CAMPS」のデモンストレーションを中心とした、新世代の作曲ツールの紹介。                                      |
| 31日（土）   | 11:00～12:30 | アイズ              | CAMPSプレビュー 1999               | 長谷川勉（株式会社マイクロワークス代表、CAMPSシリーズプロデューサー） | 「音楽知識を搭載した次世代のシーケンサー」として注目を集めるMacintosh用プログラム「CAMPS」のデモンストレーションを中心とした、新世代の作曲ツールの紹介。                                      |
|          | 13:00～14:30 | ヤマハ              | 氏家克典 XGプロフェッショナルセミナー          | 氏家克典（アイデックス）                          | DTM音源フォーマット「XG」をフルに活用した音楽制作を定番作曲ソフト「XGworks」を使いプロならではの隠れたウラ技等の活用方法を徹底解説。                                                 |
|          | 15:00～16:30 | クリプトン・フューチャーメディア | サンプリングCD活用講座                  | 未定                                    | サンプリング初心者を対象に、基本的な説明やサンプリング関係専門用語の解説、サンプリングCDの活用方法を紹介します。DTM音源との音質の比較なども実施。                                              |
| 8月1日（日）  | 13:00～14:30 | インターネット          | DTMセミナー ～DTM楽園公開レッスン          | 穴井 理香（講師） 戸井 宏（株式会社インターネット取締役）        | （株）インターネットから発売されている音楽の基礎知識や作曲に必要なコード理論、そしてAMEIの主催するMIDI検定にも対応したMIDI概論を学習する通信教育付きパソコンソフト「DTM楽園」シリーズを使ったDTMのセミナー。          |
|          | 15:00～16:30 | ヤマハ              | 松武秀樹 パーシャルアナログシンセサイザーセミナー     | 松武秀樹（LogicSystem）                     | 伝説のテクノバンド「YMO」のサポートメンバーとして活躍した松武秀樹によるアナログシンセサイザーの歴史と最先端のテクノロジーを紹介。                                                       |
|          | 13:00～14:30 | カメオ インタラクティブ     | Creamware "PULSAR/SCOPE" セミナー | 未定                                    | Creamware "PULSAR/SCOPE"に関するセミナー。                                                                                        |
|          | 15:00～16:30 | スタインバーグ・ジャパン     | Cubase VSTセミナー（仮題）            | 未定                                    | Cubase VSTに関するセミナー。                                                                                                      |
|          |             |                  |                               |                                       |                                                                                                                          |

【ワークショップルームB】 3日間とも内容同じ 11:00～／13:00～／15:00～

| 提供会社 | タイトル                                                                        | 内 容                                                                                                                              |
|------|-----------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 島村楽器 | 『クラシック奏者のためのMidiMac講座』<br>～ピアノをはじめとする鍵盤楽器や、弦楽器、管楽器奏者のあなたに贈るスペシャルプログラム～      | 譜面作成の分野で業界標準の地位にあるソフト「Finale」の譜面ワープロ的な使用法、作った譜面をすぐに音で確かめられる機能の紹介や、様々な記号や文字を加えてオリジナル五線紙の作成など、聞いてはいた便利な機能を体験できるプログラムです。            |
| 島村楽器 | 『デジタル世代のためのMidiMac講座』<br>～コンピュータという側面から音楽に興味を持った方に贈る、スペシャルプログラム～            | DTMという言葉は知っているが実際にどんな風にやるの？どんな事が出来るの？という方に、初心者向けエントリー音楽ソフトとして定番の「EZ Vision」がプリインストールされたMidiMacを用いて、コンピュータ&ミュージックを紹介いたします。        |
| 島村楽器 | 『音楽的コンピュータHarmony活用術』<br>～身近なWindows音楽ソリューションモデル Harmonyを使って、コンピュータミュージック！～ | コンピュータの音楽活用をWindowsのノート／デスクトップを用い提案するプログラムです。 ＊シーケンスソフトで作作曲 ＊SMFデータのやり取りで他の人とのコラボレーション（インターネットでもやりとり出来る！） ＊完成した曲のデータを譜面に などがテーマ。 |

## 【主催者企画】

### ○ソフトマーケット

その場ですぐ買える展示即売コーナーです。「本日発売の新製品!」「3日間限定の特別価格!」「この展示会でしか買えないレアグッズ!」など、話題性のある展示が展開されます。

### ○MUSIC SHHOOOL CORNER

音楽専門学校による特別出展ゾーン。音楽に興味のある中高生に向けて、各校の授業内容や学園生活を紹介していただきます。

### ○AMEIブース

音楽電子事業協会のブースです。活動内容の紹介を行います。IEEE1394とMIDI機器との接続デモンストレーションや、先日の米MMA総会で承認されたGMシステム・レベル2/SMF with Lyricsの2つの規格を詳しく紹介します。また、マルチメディア推進委員会の制作・著作によるCD-ROM「マルチメディアテキスト音楽・音響編 '99」や、「MIDI 1.0規格書」、「MIDI検定3級公式ガイドブック」「これで解ったデジタルレコーディング」の展示即売も行います。

## 【セミナー】

会 場： 東京ビックサイト西ホール セミナールーム

### ○松武秀樹「デジタル・ミュージックの世界」～アナログ・サウンド・メイキングに学ぶ～

日 時： 7月30日(金) 13:00-14:30 参加料：3,500円(事前申し込み3,000円)

主 催： (社)音楽電子事業協会 ソフトウェア委員会

講 師： 松武秀樹(シンセサイザー・プログラマー・アーティスト)

内 容： アナログからデジタルへ。シンセサイザーの変遷に伴いどのように音楽観が変わって来たか、そしてこれからどう変わって行くのか、シンセサイザー・テクノ・ルーツ、松武秀樹氏を迎え、デモを交えて語っていただきます。

### ○「IEEE1394の音楽機器への展開」～ (社)音楽電子事業協会(AMEI)における電子楽器向けプロトコルの最新動向～

日 時： 7月30日(金) 15:15-16:30 参加料：3,000円

主 催： (社)音楽電子事業協会MIDI規格委員会 ミュージックプロトコルワーキンググループ(MPWG)

講 師： ミュージックプロトコルワーキンググループ(MPWG)

メンバー内容： IEEE1394を使ってオーディオとMIDIを伝送するプロトコルの紹介。そしてAMEI MPWGが実際に行った電子楽器間の接続実験事例を通して、IEEE1394が開く電子楽器の将来像を示します。

### ○「MIDI検定ガイダンス」 MIDI検定の概要説明(ワークショップ・ルーム)

日 時： 7月30日(金) 11:00-12:00 参加無料

主 催： (社)音楽電子事業協会 MIDI認定制度委員会

講 師： 大浜和史(日本シンセサイザー・プログラマー協会[JSPA])

内 容： MIDIを理解し、活用できる人材の育成を目指して設立された「MIDI検定」の内容を平成11年1月の「第一回MIDI検定3級試験」の結果と共に説明します。「MIDI検定」に興味のある一般の方、「MIDI検定」に協力頂ける教育機関の方対象。

### ○「MIDI検定3級セミナー」 3級検定試験要点(基礎編)

日 時： 7月31日(土) 11:00-12:00 参加無料

主 催： (社)音楽電子事業協会 MIDI認定制度委員会

講 師： 國友孝純(日本シンセサイザー・プログラマー協会[JSPA])

内 容： MIDI活用の基礎であり、「MIDI検定3級試験問題」の中心となるノートデータの要点を、「第2回MIDI検定3級試験」の傾向と対策を交えて集中講義します。「第2回MIDI検定3級」受験希望者対象。「MIDI検定3級公式ガイドブック」対応。

### ○「MIDI検定上級セミナー」 MIDI検定上級試験へのガイダンス

日 時： 7月31日(土) 15:00-16:00 参加無料

主 催： (社)音楽電子事業協会MIDI認定制度委員会

講 師： 大浜和史 上杉尚史(日本シンセサイザー・プログラマー協会[JSPA])

内 容： MIDI活用の応用レベル、将来実施予定の「MIDI検定2級試験」のための必須内容を説明します。より音楽的なノートデータとコントロールデータの応用を中心に説明します。上級指向のMIDIユーザーと「MIDI検定3級合格者」対象。GMレベル2の概要も説明します。

### ○「MIDI DATA CLINIC」公開クリニック

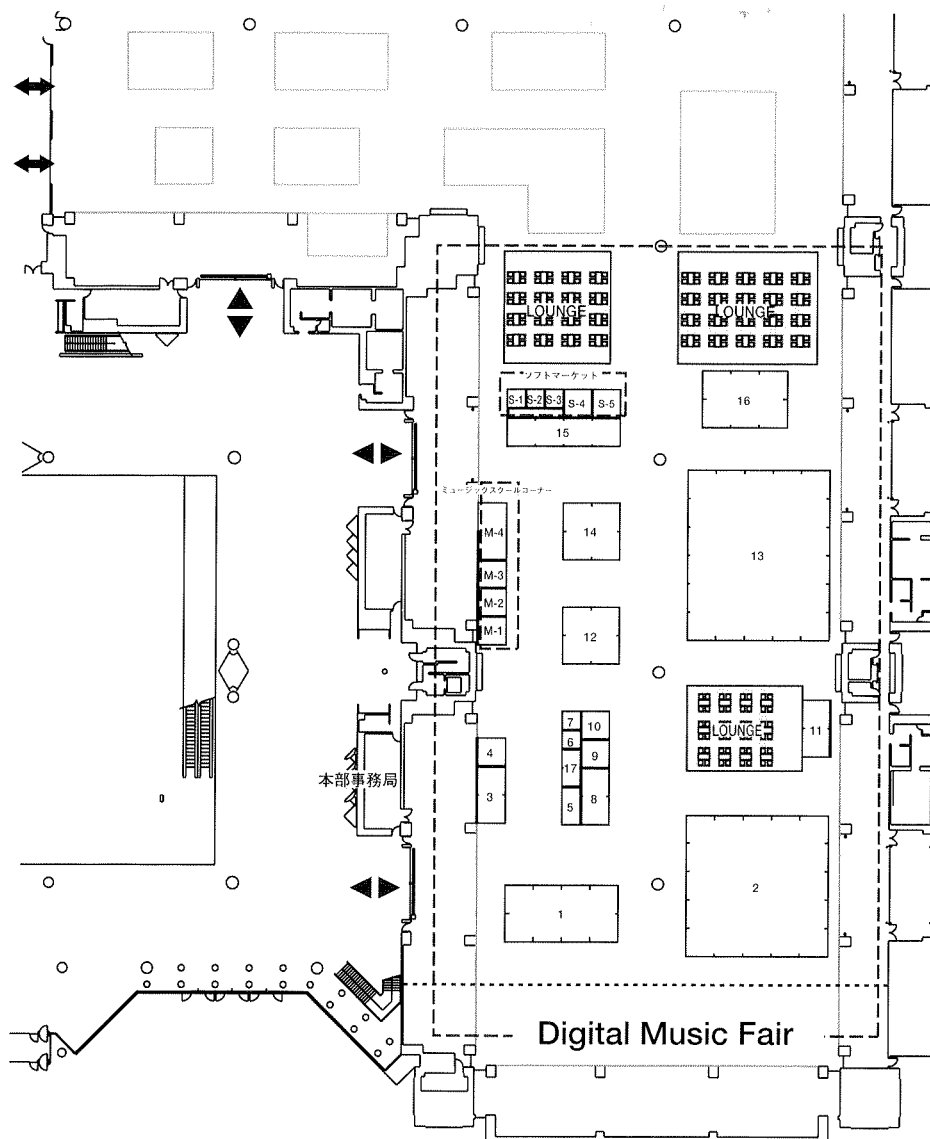
日 時： 7月31日(土) 13:00-14:30 参加無料

クリニック： 氏家克典、篠田元一(日本シンセサイザー・プログラマー協会[JSPA])

一般応募者のMIDIデータ作品を審査する企画「MIDI DATA CLINIC」の応募作の中から優秀作を紹介し、公開クリニックを行います。優秀作のテクニックや作曲のヒントを、来場者と一緒に考えていきます。

## 【会場平面図】

会 場：東京ビックサイト西2ホール  
S=1:400 1999. 6. 4



## 【出展社一覧】

### ○～デジタルミュージック・フェア 出展社～

| 小間番号 | 出展社名         | 小間番号 | 出展社名           | 小間番号 | 出展社名                       |
|------|--------------|------|----------------|------|----------------------------|
| 1    | アップルコンピュータ 株 | 7    | 株シーミュージック      | 13   | ローランド 株                    |
| 2    | ヤマハ 株        | 8    | 株コルグ           | 14   | 株カメオインタラクティブ・横スタインバーク・ジャパン |
| 3    | 株第一興商        | 9    | 株ヤマハミュージックメディア | 15   | カシオ計算機 株                   |
| 4    | 株インターネット     | 10   | 株テレディック        | 16   | 株河合楽器製作所                   |
| 5    | 島村楽器 株       | 11   | AMEI           | 17   | AMEI                       |
| 6    | 株フックアップ      | 12   | 松下電器産業 株       |      |                            |

| ミュージックスクールコーナー |                        | ソフトマーケット |                     |
|----------------|------------------------|----------|---------------------|
| 小間番号           | 出展社名                   | 小間番号     | 出展社名                |
| M-1            | 日本工学院専門学校/日本工学院八王子専門学校 | S-1      | 有キュービックエナジー         |
| M-2            | 日本シンセサイザー・プログラマー協会     | S-2      | クリプトン・フューチャー・メディア 株 |
| M-3            | 株イズム                   | S-3      | 有アイズ                |
| M-4            | 日本電子専門学校               | S-4      | 株リットーミュージック         |
|                |                        | S-5      | 有ミューレイディア           |

以上 26社・団体 (五十音順、平成11年6月8日現在)

### ○～Virtual MIDI WORLD～ (デジタルミュージック・フェア オンラインイベント)

|              |                     |               |                        |                |
|--------------|---------------------|---------------|------------------------|----------------|
| 有アイズ         | カシオ計算機 株            | 株コルグ          | 日本工学院専門学校/日本工学院八王子専門学校 | 株ミュージックネットワーク  |
| アップルコンピュータ 株 | 株カメオインタラクティブ        | 島村楽器 株        | 日本シンセサイザー・プログラマー協会     | 有ミューレイディア      |
| 株イズム         | カモンミュージック 株         | 株シーミュージック     | 学校法人電子学園 日本電子専門学校      | ヤマハ 株          |
| 株インターネット     | 株河合楽器製作所            | 株スタインバーク・ジャパン | 株フックアップ                | 株ヤマハミュージックメディア |
| N E C        | 有キュービックエナジー         | 株第一興商         | 松下電器産業 株               | 株リットーミュージック    |
| 社音楽電子事業協会    | クリプトン・フューチャー・メディア 株 | 株テレディック       | 株ミュージック・シーオー・ジービー      | ローランド 株        |

以上 30社・団体 (五十音順、平成11年6月23日現在)

—シンポジウム—  
「21世紀のネットワーク社会と著作権問題」の開催案内  
(著作権法 制定100年記念・協賛事業)

目 的： 著作権法制定100年を迎え、21世紀を見据え、特にインターネット時代を迎え、あるべき「音楽著作権のあり方」について問題提起し、将来のインターネットを通じた音楽の隆盛を提言するシンポジウム。(産業人・音楽家・一般消費者全てを交え考察する。)

主 催： 社団法人音楽電子事業協会

共 催： 日本経済新聞社

後 援： 文化庁、通商産業省

日 時： 平成11年10月4日(月) 10時より17時30分

場 所： 東京国際フォーラムホールD

入場定員： 限定250名

聴 講 料： (会員優先申込み受付け 8月23日より、一般受付け 9月1日より。)

- ・ 午前のみ ￥ 4,000
- ・ 午後のみ ￥ 8,000
- ・ 午前午後通し ￥ 10,000

内 容： [第一部 セミナー (午前10時より12時)]

1、インターネットにおける「著作権処理の実務講座」(午前10時～12時)

(音楽編、写真・画像編、動画編、文芸・ニュース編)

講師： 飯島澄雄 (弁護士) 野方英樹 (日本音楽著作権協会 送信部ネットワーク課 課長)

[第二部 (午後1時00より3時15分)]

1、対談

●坂本龍一 (音楽家)・村上龍 (作家) (午後1時より午後2時)

“21世紀のアーティストとネットワーク社会での創作活動”

2、基調講演

●作花文雄 (横浜国大助教授) (午後2時15分より午後3時15分)

“21世紀の著作権法”

[第三部 (午後3時30分より5時30分)]

1、パネルディスカッション

●「音楽流通革命の課題と未来」

“ネットワーク音楽配信とシリコンオーディオ機器”

司 会： 村井清二 (株式会社カメオインタラクティブ 代表取締役副社長)

パネラー： 瓜生宏司 (日本レコード協会 システム開発室室長)

高堂学 (株式会社 ソニー・ミュージック・エンターテインメント  
企画推進部部長)

鈴木孝夫 (三洋テクノ・サウンド株式会社 社長室室長)

田中義雄 (株式会社 JEUGIA 代表取締役社長)

山下哲矢 (株式会社 スーパーステージ 取締役エグゼクティブプロデューサー)

(出演者：順不同敬称略)

Q 1 : マルチメディア推進委員会の設立の経緯をお聞かせください。

A 1 : 当委員会は人材育成研究委員会が発展的に拡大してできた委員会ですが、設立の趣旨はAMEIのコアコンピタンスである、MIDIや電子楽器、電子音響の領域をマルチメディアの領域に広げていくことで産業全体の中での電子楽器、電子音響の地位向上を目的にしています。

Q 2 : 具体的な活動内容をおしえてください。

A 2 : 大きくは人材育成部会と技術部会に分かれています。人材育成部会は「AMEIマルチメディアテキスト音楽・音響」CD-ROMを毎年発刊しています。今年で3年目をむかえますが、今年は昨年実施されたMIDI検定98年度試験問題集や米国MMAとの合意で決定されたGMシステムレベル2（英文）、USB、IEEE1394の技術解説、AMEIホームページ、MP3をはじめハフマン法など話題の情報圧縮技術の基礎等を技術解説しています。もちろんMIDIの概要や音源、サウンドエディット、MIDIデータの加工、WEBサイトの構築など専門領域の情報を満載しています。高等教育機関で実際に授業でご採用いただくなど、各方面で高い評価をいただいています。

Q 3 : 技術部会の活動内容についておしえてください。

A 3 : 99年度は特にネットワーク上での音楽配信の概念に関して数回の技術セミナーを開催します。電子透かしの概念、著作権管理サーバの概念、音声、映像圧縮技術の概念、現行著作権の問題点と未来の知的財産権の考え方など、次の100年の知的財産権の考え方にかんして科学技術的側面だけでなく経済学的、社会学的なアプローチも検討しています。

Q 4 : 最後にマルチメディア推進委員長としての今後の抱負を簡単にお話いただけますか。

A 4 : 先ほどの答えに重複しますが、今、日本は明治維新につぐ大きな産業革命のまっただなかにあります。大きなエレメントは1) 産業の情報化 2) 産業のソフト化 3) 産業の金融化であります。音楽自体が元来情報産業であり、ソフト化産業であったわけですが、装置産業としての音楽電子、電子音響産業も情報化、ソフト化を余儀なくされています。そういった時代背景のな

かで音楽電子、電子音響産業の地位向上、産業発展を図るためにはソフト化、情報化時代に対応した産業構造自体の転換をはかるとともに知的財産権の強化と公正なる管理をする必要に



赤松憲樹委員長

せまられています。当委員会ではその中での基礎技術の（圧縮技術、電子透かし）啓蒙普及と社会インフラとしての超流通時代に対応した概念形成提案（知的財産権管理システム）を通じて次の100年に通用する概念形成を目指しています。

どうもありがとうございました。  
ますますのご活躍を期待いたします。

Q 1 : 著作権委員会が取り組んでいるいくつかのテーマについてお聞かせ下さい。  
 今年は日本に著作権法が制定されて100年という記念すべき年に当たるそうですが、AMEIとしても記念事業を計画しておられるようですね。

A 1 : はい、著作権法制定100年ということで、今年1年間、文化庁の後援で様々な団体が協賛事業を行うのですが、AMEIでは著作権委員会が中心になって、シンポジウムを開催する計画を進めています。  
 当協会にとって著作権、特に音楽著作権は非常に重要なテーマですので、この機会を利用して頂いてインターネット時代における音楽著作権のありかたを広く啓蒙したいと思っています。

Q 2 : シンポジウムの内容はどのようなものですか。

A 2 : 詳細はこの会報の7頁をご覧くださいなのですが、「21世紀のネットワーク社会と著作権問題」というテーマを掲げて、今年の10月4日(月)に東京国際フォーラムで開催されます。  
 音楽家の坂本龍一氏と作家の村上龍氏の対談をはじめ、音楽著作権に詳しい識者の方々によるセミナーや講演、あるいは音楽流通業界の皆さんによるパネルディスカッションなど、密度の濃い内容を盛り込んでいます。  
 21世紀におけるインターネットの活用は、今の我々には想像もできないくらいの発展を遂げることが予測されますからね、そのような時代を迎えるに当たって、あるべき音楽著作権のあり方についての問題提起ができればと考えています。

Q 3 : どのような方々の来場を期待していますか。

A 3 : 関連企業の社員、専門学校や大学の学生さん、音楽家、などを想定していますが、それだけに留まらないで、広く一般にも告知をしたいと思っています。  
 AMEI事務局において9月1日より入場チケットの発売を開始しますので、多数のご来場をお待ち致します。

Q 4 : 話は変わりますが、とは言ってもやはりインターネット上での音楽著作権の話題ですが、ネットワーク上での音楽著作物使用料に関して、昨年JASRACとの暫定合意が出来ましたね。

A 4 : はい、それは有料のインタラクティブ配信に関する暫定合意です。AMEIも参加しているネットワーク音楽著作権連絡協議会(Network Music Right Conference 略称: NMRC) がJASRACと協議を重ねた結果、1999年3月31日までという期限付きで、昨年の11月26日にやっと暫定合意にこぎ着けたのです。

現在は、そのままでの内容で1年間の延長期間に入っています。  
 これについての詳細は、AMEI News Vol.9 にも掲載されています。

Q 5 : 無料のものについての交渉はどのような状況ですか。

A 5 : 無料利用のものについてもNMRCとJASRACとで協議を開始しました。詳細はNMRCのホームページの活動報告をご覧ください。

(<http://www.impress.co.jp/nmrc/>)

また、業務用カラオケの配信についても見直しを始めており、ストリーム配信についての協議も開始します。  
 今後のインターネットの発展によって音楽著作権問題がどのような形で浮上して来るか予断を許さない状況ですので、業界団体としてのAMEIの役割は今後ますます重要になってくると思います。

どうもありがとうございました。  
 ますますのご活躍を期待いたします。



佐々木隆一委員長

## &lt;MMA TLWG- AMEI MPWG Meeting Report&gt;

今年1月末に開催されたMMA / AMEI MEETINGにて、IEEE1394への双方の協調取組のため年間3-4回の会合を開催することが合意され、去る6月7日第1回TLWG (Transport Layer Working Group MMA) -MPWG (Music Protocol Working Group AMEI) ミーティングを米国サンノゼにて開催しました。AMEI代表としてMIDI規格委員会応用研究部会MPWGリーダーの本庄義治氏(ローランド(株))が出席されました。

## ■会場

San Joseの郊外、小高い山の頂上にあるIBM Almaden Research Centerの会議室で行われました。周囲は自然保護区域(?)で、1マイル四方の敷地は自然がそのまま残っています。建物は大学の研究施設か図書館といった雰囲気、広くて静かでした。

## ■出席者(敬称略)

TLWG: Jim Wright (TLWG Chair, IBM), Tom White (MMA Chair, Diamond Multimedia), Yoshi Sawada (TLWG, Yamaha America), Joe Bryan (TLWG, Hyperactive-Audio), Mike Kent (TLWG, Roland), Billy Brackenridge (MMA, Microsoft), Jarrell Irvin (MMA, Opcode) MPWG: 本庄義治 (MPWGリーダー、ローランド)

## ■会議内容

最初に、MPWGから4月の1394TA 2Q'99 Meeting(大阪)への出席等、本年度活動報告をおこない、6月の日経1394技術セミナーでのプレゼン、7月のMIDI Worldでのプレゼン&展示デモについて概略を伝えました。

質問: それらのプレゼンデータや関連技術資料はAMEIもしくはMMAのウェブで閲覧可能か?

回答: まだ整備されていない。プレゼン資料はMMA 1999総会の物であれば、英語で供給可能。

続いて、懸案のAlternate Media Transport Requirementについて検討しました。6部からなるドキュメントの内、1部から4部については「音のばらつきや遅延について音楽的背景を説明しているものであって、デバイスに要求しているperformanceではない」という意図を確認し、ドキュメント中の該当箇所には誤解

を避けるため注記してもらいました。また、現行製品やOSでの時間精度、performanceテスト方法についても報告がありました。

今後のテスト報告について、次のテスト報告提出を7月末までに、情報はTLWGとMPWG間で共有する事になりました。

今後の目標としては、AMTドキュメントの予定を確認、performance要求に対する基本的問題の解決、performanceテストに対するアプローチの決定、AMEIとMMAの間での今後の調整の計画、が挙げられました。

AMTドキュメントの予定として、5部のドラフト完が7月末、1部から4部についてはすべてのコメントを7月に出してもらい、8月末までに新しいドラフトを書き上げ、レビューの後9月末までに投票、となりました。

TLWG Sawada氏から、IEEE1394でのMIDIのRouting及び仮想ケーブルについて提案があり、TLWGで検討する事になりました。MPWGも協力します。

今後の会議予定について、9月のAES(NYC)、来年2月の冬NAMM、7月のデジタルミュージックフェア、10月の楽器フェア、8月上旬か9月、などの案が出されましたが、決定には至りませんでした。

## ■感想

MPWGが懸念していた事項が、話がこじれずに展開したので少々安心しました。但し、performanceテスト等でMPWGからの情報提供を継続する必要があります。このように、今後もMPWG/AMEIがIEEE1394やUSBとMIDIのパイプ役を果たすには、外部に対してより積極的に意思表示をしていく必要があると実感しました。



IBM Almaden Research Center



TLWG/MPWG Meeting

第4回 IEEE 1394 セミナにて  
講演中の MPWG 藤森氏

## &lt;第4回 IEEE1394技術セミナー開催 AMEI からも講演&gt;

6月14日(月)から16日(水)まで第4回IEEE1394技術セミナーが日経BP社、日経エレクトロニクスの主催、IEEE1394の普及促進団体であり、標準化活動の場でもある1394TA (Trade Association) の協賛で日経ホールにて開催されました。今回のセミナーでは6月2日から米国シリコンバレーで開催された開発者向け会議(主催は1394TA)の内容が盛込まれたIEEE1394の最新情報についても発表されました。

AMEIからはMIDI規格委員会応用研究部会MPWGの藤森潤一氏(ヤマハ株式会社 電子楽器事業部 第二開発室)が「音楽電子事業協会における電子楽器向けプロトコルの最新動向」というタイトルで講演を行いました。講演の中で藤森氏は、IEEE1394に対する

AMEI MPWGの取組みについて述べ、メンバー各社が協力してこれまでにMIDI World '98や1394TA大阪ミーティング等でIEEE1394を用いたオーディオ及びMIDI転送のデモンストレーションを行ってきたことと、実験を通して技術的な問題の解決にあっていることを紹介しました。また、Audio and Music Data Transmission Protocolの概要と、このプロトコルが現在エンハンスメントの作業中であることも紹介しました。

AMEIが講演を行なった6月14日の受講者は320名とほぼ満席に近くIEEE1394への関心の高さがうかがえました。尚、当日の講演内容は7月30日15時15分より、デジタルミュージックフェア会場において、再講演が予定されています。

## 「MIDI 1.0規格書」発刊のご案内

本書はMIDIの管理運営にあたるAMEIが監修・発行する、MIDI機器及びMIDIソフトウェアの開発に携わっておられる方、MIDIデータの様々な利用を考えられておられる方々のための規格書である。また本書は英語版 MIDI 1.0規格書「The Complete MIDI1.0 Detailed Specification」 Document Version 96.1をもとに、各項目ごとに対応させて編集しており、基本的には英語版の構成に従っているが、日本語版「MIDI 1.0規格 Document Ver.4.1日本語版」(1989年発行)の表現を尊重しながら、なるべく解りやすくすることに努めた。今回発行されたMIDI 1.0規格書では以下の項目を含む、その後追加されたすべてのMIDIメッセージ及びRecommended Practices について掲載した。

1. MIDIとミュージック・シンセシス
2. MIDI 1.0規格 Document Ver.4.2
3. MIDI タイムコード

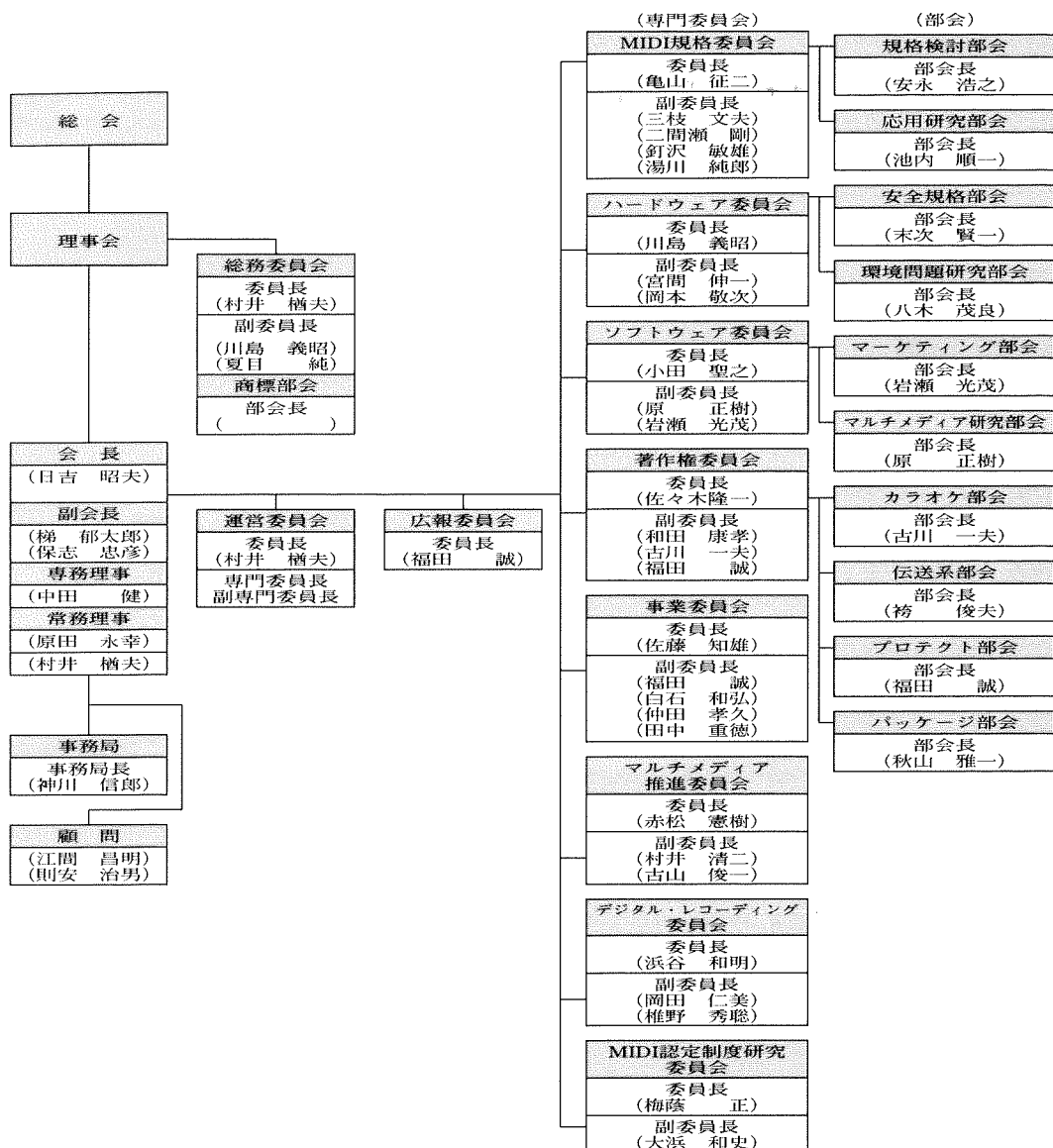
4. スタンダードMIDIファイル1.0
5. GMシステム・レベル1
6. MIDIショーコントロール1.1

7. MIDIマシーン・コントロール1.0

- 著作・発行: 社団法人音楽電子事業協会
- 発売: 株式会社リットーミュージック

- 監修: 社団法人音楽電子事業協会MIDI規格委員会
- 定価 6,500円+税 (会員価格 5,460円+税)

# 社団法人音楽電子事業協会組織図



## (社) 音楽電子事業協会 平成11年度役員名簿

|       |       |                                          |     |       |                                   |
|-------|-------|------------------------------------------|-----|-------|-----------------------------------|
| 会 長   | 日吉 昭夫 | 株式会社ヤマハミュージックメディア<br>取締役会長               | 理 事 | 中村 紘一 | 株式会社タイター代表取締役社長                   |
| 副 会 長 | 梯 郁太郎 | ローランド株式会社代表取締役会長                         | 〃   | 西 和彦  | 株式会社アスキー取締役                       |
| 副 会 長 | 保志 忠彦 | 株式会社第一興商代表取締役社長                          | 〃   | 羽方 将之 | エデュケーションカンパニープレジデント               |
| 専務理事  | 中田 健  | 社団法人音楽電子事業協会事務局                          | 〃   | 樋口 淳  | カシオ計算機株式会社常務取締役                   |
| 常務理事  | 原田 永幸 | アップルコンピュータ株式会社<br>代表取締役社長                | 〃   | 久田 鎮雄 | 富士通株式会社ネットワークコンテンツ本部本部長代理         |
| 常務理事  | 村井 梢夫 | 株式会社カメオインタラクティブ<br>代表取締役社長               | 〃   | 松下 茂雄 | 株式会社エクシング代表取締役社長                  |
| 理 事   | 赤松 憲樹 | 学校法人尚美学園理事長                              | 〃   | 三森 茂樹 | 日本電気株式会社C&Cマルチメディア事業推進本部<br>本部長代理 |
| 〃     | 飯 沼 浩 | ビクターレジャーシステム株式会社<br>代表取締役社長              | 〃   | 森澤 克字 | 株式会社セガ・ミュージックネットワークス<br>代表取締役社長   |
| 〃     | 大坪 文雄 | 松下電器産業株式会社取締役<br>A V C 社副社長              | 〃   | 山本 誠二 | 株式会社河合楽器製作所取締役                    |
| 〃     | 大橋 幸雄 | 株式会社ブリマ楽器代表取締役社長                         | 〃   | 山本 喜則 | 電子楽器事業本部本部長                       |
| 〃     | 加藤 孟  | 株式会社コルグ代表取締役会長                           | 〃   | 和智 正忠 | 株式会社ニフティ代表取締役副社長                  |
| 〃     | 佐々木隆一 | 株式会社リットーミュージック会長                         | 〃   |       | ソニー株式会社                           |
| 〃     | 高橋 信男 | パイオニア株式会社<br>エンターテインメントシステム部事業部長         | 監 事 | 大内 和衛 | ホームネットワークカンパニーホームオーディオカンパニープレジデント |
| 〃     | 高橋 学  | ティアック株式会社電子機器事業部<br>タスカムディビジョン国内統括マネージャー | 〃   | 勝股 敦  | ヤマハ株式会社取締役                        |
| 〃     | 田中 義雄 | 株式会社J E U G I A 代表取締役社長                  | 〃   | 加藤 俊秀 | デジタルシステム統括本部長                     |
|       |       |                                          | 〃   | 江間 昌明 | 株式会社キューブ代表取締役社長                   |
|       |       |                                          | 〃   | 則安 治男 | 株式会社シーティーエー代表取締役社長                |
|       |       |                                          | 〃   |       | 株式会社山野楽器海外事業部長                    |
|       |       |                                          | 〃   |       | 株式会社河合楽器製作所相談役                    |
|       |       |                                          | 〃   |       | オフィス60代表                          |

## 会員名簿 (五十音順)

### あ

株式会社アイ・オー・データ機器  
株式会社アイシックス  
株式会社アイデックス  
アイワ株式会社  
赤井電機株式会社  
アカソフト  
株式会社アスキー  
アップルコンピュータ株式会社

### い

株式会社石橋楽器店  
株式会社インターネット

### え

株式会社エクシング  
株式会社エム研

### お

株式会社大阪有線放送社  
有限会社オプ・インターラクティブ  
株式会社音響総合研究所

### か

カシオ計算機株式会社  
カスタムテクノロジー株式会社  
株式会社カメオインタラクティブ  
カモンミュージック株式会社  
株式会社河合楽器製作所

### き

ギガネットワークス株式会社  
有限会社キュービックエナジー  
株式会社キューブ

### く

クラリオンソフト株式会社

### こ

株式会社コナミコンピュータエンターテインメント東京  
株式会社コルグ  
コロムビア音響工業株式会社

### さ

株式会社サンワード

### し

有限会社シーカーズ  
株式会社シーティーエー  
株式会社シーミュージック  
島村楽器株式会社  
株式会社J E U G I A  
シャープ株式会社  
学校法人 尚美学園

### す

株式会社ズーム  
株式会社鈴木楽器製作所

### せ

セイコーインスツルメンツ株式会社  
株式会社セガ・ミュージック・ネットワークス

### そ

ソニー株式会社

### た

株式会社タイカン  
株式会社第一興商  
株式会社タイトー  
大日本印刷株式会社  
株式会社タムラ製作所

### て

ティアック株式会社  
TDK株式会社  
株式会社電波新聞社

### と

東映ビデオ株式会社  
東京サウンド株式会社  
凸版印刷株式会社

### に

株式会社日光堂  
ニフティ株式会社  
日本シンセサイザープログラマー協会  
日本コロムビア株式会社  
日本電気株式会社  
日本ビクター株式会社

### は

バイオニア株式会社

### ひ

株式会社P F U  
ビクターテクニクスミュージック株式会社  
ビクターレジャーシステム株式会社

### ふ

株式会社フェイス  
フォステクス株式会社  
不二音響株式会社  
富士通株式会社  
株式会社ブライトインターナショナル  
株式会社プリマ楽器

### へ

ベスタクス株式会社

### ほ

株式会社朋栄

### ま

松下通信工業株式会社  
松下電器産業株式会社  
松下電工株式会社

### み

株式会社ミュージック・シーオー・ジェーピー  
有限会社ミュージカルプラン  
株式会社ミュージックネットワーク  
ミュージックノート株式会社

### も

株式会社モリダイラ楽器

### や

株式会社山野楽器  
ヤマハ株式会社  
財団法人ヤマハ音楽振興会  
ヤマハミュージックトレーディング株式会社  
株式会社ヤマハミュージックメディア

### ら

株式会社ラグナヒルズ  
ラムズ株式会社

### り

株式会社リットーミュージック  
株式会社リムショット

### ろ

ローランド株式会社

### わ

株式会社ワキタ

〈以上、会員会社88社〉

### 〈賛助会員〉

株式会社大阪村上楽器  
株式会社楽販大阪  
株式会社日本経済新聞社  
有限会社博秀工藝  
株式会社ミュージックトレード社  
有限会社ミュレイディア  
株式会社ヤスダコーポレーション  
株式会社ラプラス

## 「マルチメディアテキスト 音楽・音響編 99」の発刊

本テキストは、マルチメディア製作者を対象に音楽・音響の技術の広範な分野を初歩的なものからより高度なものまで、実践を通して無理なく修得できるよう解説しています。テキストは、ハイブリッド仕様のCD-ROMで、初級編と上級編に分けられており、基本的な部分から実際の制作に必要な情報、最先端の情報まで幅広く含んでおり、今までのテキストのように文章で表現ができなかった部分もCD-ROMで実行することにより、より容易に理解できるよう構成されています。

### MIDI検定

98年度試験問題集  
掲載!

### GM システム レベル2

仕様掲載! (英文)



頒布価格 ¥5,000 (税別)

会員価格 ¥4,000

### 情報圧縮の基礎を解説

・エンコーディング: ハフマン法・JPEG・MPEG  
・ADPCM・MP3・AAC・ドルビーデジタル (AC3)  
・サウンド VQ (TWIN VQ) ・リアルオーディオ

### 注目のインターフェイス USB/IEEE 1394 解説

デモソフト満載!

AMEI ホームページ  
一挙掲載!